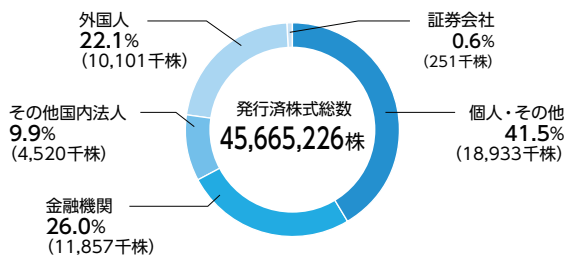


株式の状況 (2020年3月31日現在)

■株式の総数・株主数

発行可能株式総数/96,000,000株
 発行済株式の総数/45,665,226株
 (自己株式7,836,832株を含む)
 株主数/15,247名

■所有者別分布状況



■大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,834	7.5
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	2,065	5.5
奥村組従業員持株会	1,621	4.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,337	3.5
株式会社りそな銀行	1,214	3.2
住友不動産株式会社	1,210	3.2
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	1,070	2.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	804	2.1
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	707	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	696	1.8

(注) 1. 当社は自己株式7,836,832株を保有しておりますが、上記から除いております。
 2. 持株比率は、自己株式を除いて算出しております。

■その他株式に関する重要な事項

当社は、2020年5月22日開催の取締役会の決議により、2020年6月5日付で自己株式を消却し、発行済株式の総数が6,000,000株減少した39,665,226株となっています。

株主・投資家への説明

■決算説明会

アナリスト・機関投資家向けの決算説明会を年2回、代表取締役主催で開催し、当社グループの現況および事業戦略等に関する説明や質疑応答等を通じ、積極的な対話の促進に努めています。

■IRツールによる情報開示

当社ウェブサイトの「IR情報」に、決算短信等の決算情報、有

■株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月開催
 基準日 定時株主総会の議決権 毎年3月31日
 期末配当金 毎年3月31日
 中間配当金 毎年9月30日
 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) ☎(0120) 782-031(平日9時から17時)
 (ウェブサイト) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
 公告の方法 当社ウェブサイトに掲載(当社ウェブサイト)<http://www.okumuragumi.co.jp>

■株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い

株式の配当金等をお受け取りになる場合には、所得税法などにより株主様のマイナンバーのお届出が義務付けられています。お届出が済んでいない株主様で、証券会社に口座をお持ちの場合は、お取引先の証券会社まで、お持ちでない場合(特別口座の場合)は、上記の電話照会先までご連絡ください。

■単元未満株式の買取・買増請求について

証券市場においてご売却ができない単元未満株式(当社の場合は100株未満)については、当社に対して買取請求(売却)することや、単元株式数(100株)になるよう買増していただくことができます。買取請求や買増請求をご希望の株主様で、証券会社に口座をお持ちの場合は、お取引先の証券会社まで、お持ちでない場合(特別口座の場合)は、上記の電話照会先までご連絡ください。

■特別口座について

株券電子化前に株式会社証券保管振替機構(ほふり)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座の株式は、証券市場においてご売却ができないなどの制約があり、ご売却に際しましては、特別口座から証券会社等の口座へ振替申請していただく必要があります。振替申請をご希望の株主様は、上記の電話照会先までご連絡ください。

価証券(四半期)報告書、株主総会招集通知および株主通信等を掲載しています。なお海外投資家等に対しては英語版ウェブサイトを常設し、アニュアルレポートおよび英文財務諸表等を掲載しています。

また、社長室、管理本部で構成するIRチームを編成しており、株主・投資家との対話については、社長室を中心としたIRチームが行っています。